

令和1年8月30日 20:00

九州地方整備局 武雄河川事務所

大町町において浸水した病院等へのアクセス路を確保 ～24時間体制による排水作業を実施～

8月27日の大雨に伴い浸水被害に伴う油流出のあった大町町で、オイルフェンスの設置等、六角川への油の流出対策を施した上で、全国の排水ポンプ車を集結させ、28日3時頃から24時間体制で排水作業を実施しました。

最大16台のポンプ車が稼働し、30日18時時点で浸水した病院等へ通じる道路の利用が可能まで浸水を縮小させ、病院等の孤立を解消しました。

これ以上、排水を継続すると油の流出が懸念されるため、排水作業は一旦停止しますが、現地には今後の降雨に対応できるよう一定規模のポンプ車は存置することとしています。

補足

- ・8月28日(水) 3時頃 24時間体制で排水作業を開始
- ・8月30日(金) 18時頃 浸水により孤立状態となっていた病院へ通じる道路の浸水を解消

主な資機材

- ・排水ポンプ車 最大16台(60m³/分:1台、30m³/分:14台、10m³/分:1台)
- ・照明車 最大 3台

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

副所長 的場 孝文

管理第一課長 福留 泰男

電話 0954-23-5151